

『今さら聞けない心電図』正誤表

『今さら聞けない心電図』（2010年6月20日発行 第1版第1刷）において誤りがありました。ここに深くお詫びいたし、訂正申し上げます。

（2016年10月21日 メジカルビュー社編集部）

p.125 Point ②

誤 ②前項の左脚前枝ブロックより出現頻度は少ない傾向にありますが、左脚前枝より、左脚後枝は細いため途絶しやすいです。よって左脚後枝ブロックは後述する「発作性房室ブロック」（Q87）をきたしやすいです。

正 ②前項の左脚前枝ブロックより出現頻度は少ない傾向にあります。左脚前枝より、左脚後枝は太いため途絶しにくいからです。左脚後枝ブロックが生じると後述する「発作性房室ブロック」（Q87）をきたしやすくなります。